

平成20年度病院事業予算

目次

◎ 青葉病院

- 業務の予定量について・・・・・・・・・・1ページ
- 職員数について・・・・・・・・・・1ページ
- 収支について・・・・・・・・・・2ページ
- 平成20年度予算の主要事業・・・・・・・・2ページ

◎ 海浜病院

- 業務の予定量について・・・・・・・・・・3ページ
- 職員数について・・・・・・・・・・3ページ
- 収支について・・・・・・・・・・4ページ
- 平成20年度予算の主要事業・・・・・・・・4ページ

青葉病院

1. 業務の予定量について

患者数について、入院部門で年間延患者数 115,394 人（1 日平均 316 人）
病床利用率 84.5%、外来部門では、年間延べ 218,700 人（1 日平均 900 人）
合計では年間延患者数 334,094 人（1 日平均 1,216 人）を予定しています。

（単位：人、％）

区 分		平成 20 年度 (A)	平成 19 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	増 減 率 (A)/(B)
入 院	患 者 数	115,394	115,702	△ 308	99.7
	1 日 当 たり	316	316	0	100.0
	病床利用率	84.5	84.5	0	100.0
外 来	患 者 数	218,700	220,500	△ 1,800	99.2
	1 日 当 たり	900	900	0	100.0
合 計	患 者 数	334,094	336,202	△ 2,108	99.4
	1 日 当 たり	1,216	1,216	0	100.0

2. 職員数について

職員の配置状況は、医師 1 名の増となり、職員数としては 3 6 9 名となります。

（単位：人）

区 分	平成 20 年度 (A)	平成 19 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
医 師	51	50	1	
医 療 技 術 員	44	44	0	
看 護 師	246	246	0	
事 務 員	26	26	0	
その他の職員	2	2	0	
合 計	369	368	1	

3. 収支について

収益的収入としては予算額 93 億 1 千万円を計上し(前年度 96 億 4 千 6 百万円)、前年度に比較し 3 億 3 千 6 百万円、3.5%減を見込んでいます。

資本的収入として 1 億 8 千万円を計上し(前年度 8 千 8 百万円)、前年度に比較し 9 千 2 百万円、104.5%の増となります。

資本的支出としては、予算額 10 億 6 千 3 百万円を計上し(前年度 15 億 4 千 9 百万円)、前年度と比較し 4 億 8 千 6 百万円、31.4%の減となります。

(単位：百万円、%)

区 分			平成 20 年度 (A)	平成 19 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
収益的 収支	収 入	医業収益	6,177	6,006	171	102.8
		入院収益	4,450	4,296	154	103.6
		外来収益	1,560	1,542	18	101.1
		その他医業収益	167	168	△ 1	98.9
	入	医業外収益	3,132	3,639	△ 507	86.1
		一般会計繰入金	3,052	3,562	△ 510	85.7
		その他医業外収益	80	77	3	103.3
	特別利益		1	1	0	100.0
	収入合計		9,310	9,646	△ 336	96.5
	支 出	医業費用	8,791	8,785	6	100.1
		給与費	3,876	3,867	9	100.2
		材料費	1,484	1,489	△ 5	99.7
		経費	2,081	2,021	60	103.0
		減価償却費	1,319	1,382	△ 63	95.4
		その他医業費用	31	26	5	120.0
		医業外費用	512	855	△ 343	59.9
		企業債利息	432	451	△ 19	95.9
		その他医業外費用	80	404	△ 324	19.8
		特別損失	6	6	0	100.0
	支出合計		9,309	9,646	△ 337	96.5
資本的 収支	収 入	企業債	180	88	92	204.5
		その他	0	0	0	100.0
	収入合計		180	88	92	204.5
	支 出	建設改良費	58	66	△ 8	88.3
		開発費	122	35	87	341.7
		企業債償還金	883	1,448	△ 565	61.0
	支出合計		1,063	1,549	△ 486	68.6

4. 平成 20 年度予算の主要事業

- 公立病院改革プラン策定
- 医療クラークの導入(病棟 9 人 外来 5 人)
- クレジット決済の導入
- 研修医受入 卒後臨床研修医 11 人(管理型 7 人、協力型 4 人)
後期臨床研修医 5 人

海浜病院

1. 業務の予定量について

患者数について、入院部門で年間延患者数 94,484 人（1 日平均 259 人）病床利用率 86.0%、外来部門では、年間延べ 189,104 人（1 日平均 728 人）合計では年間延患者数 283,588 人（1 日平均 987 人）を予定しています。

（単位：人、％）

区 分		平成 20 年度 (A)	平成 19 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	増 減 率 (A)/(B)
入 院	患 者 数	94,484	94,742	△258	99.7
	1 日 当 たり	259	259	0	100.0
	病床利用率	86.0	86.0	0	
外 来	患 者 数	189,104	190,460	△1,356	99.3
	1 日 当 たり	728	728	0	100.0
合 計	患 者 数	283,588	285,202	△1,614	99.4
	1 日 当 たり	987	987	0	100.0

2. 職員数について

職員の配置状況は、昨年度に比べ 3 名増で 364 名となります。

（単位：人）

区 分	平成 20 年度 (A)	平成 19 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
医 師	53	52	1	
医 療 技 術 員	46	45	1	
看 護 師	221	221	0	
事 務 員	31	30	1	
その他の職員	13	13	0	
合 計	364	361	3	

3. 収支について

収益的収入としては予算額 72 億 9 千 7 百万円を計上し（前年度 73 億 6 千 8 百万円）、前年度に比較し 7 千 1 百万円、1%減を見込んでおります。

資本的収入として 4 億 9 千 4 百万円を計上し（前年度 4 億 9 千 4 百万円）、前年度に比較し 1 億 8 千 2 百万円、36.8%の減となります。

資本的支出としては、予算額 9 億 7 千 6 百万円を計上し（前年度 11 億 7 百万円）、前年度と比較し 1 億 3 千 2 百万円、11.9%の減となります。

(単位：百万円、%)

区 分			平成 20 年度 (A)	平成 19 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
収益的収支	収 入	医業収益	5,857	5,715	142	102.5
		入院収益	4,124	4,073	51	101.3
		外来収益	1,657	1,564	93	105.9
		その他医業収益	76	78	△2	97.9
	入	医業外収益	1,439	1,652	△213	87.1
		一般会計繰入金	1,420	1,632	△212	87.0
		その他医業外収益	19	20	△1	94.3
	特別利益		1	1	0	100.0
	収入合計		7,297	7,368	△71	99.0
	支 出	医業費用	7,179	7,164	15	100.2
		給与費	3,729	3,816	△87	97.7
		材料費	1,363	1,333	30	102.2
		経費	1,689	1,616	73	104.5
		減価償却費	368	357	11	103.2
		その他医業費用	30	42	△12	71.3
		医業外費用	103	191	△88	53.8
		企業債利息	50	148	△98	33.7
		その他医業外費用	53	43	9	123.3
		特別損失	14	13	1	110.3
	支出合計		7,296	7,368	△72	99.0
資本的収支	収 入	企業債	312	494	△182	63.2
		その他	0	0	0	100.0
	収入合計		312	494	△182	63.2
	支 出	建設改良費	313	528	△215	59.3
		開発費	72	117	△45	61.5
		企業債償還金	591	462	129	127.8
	支出合計		976	1,107	△131	88.1

4. 平成 20 年度予算の主要事業

- 公立病院改革プラン策定
- 臨床研修医受入（卒後臨床研修医（協力型 4 人）、後期臨床研修医 4 人）
- 医療クラークの導入（病棟 7 人、外来 7 人）
- 病院情報システムの構築（基幹システム一式賃借等）
- 超音波診断装置など医療機器の購入
- クレジット決済の導入